



外国にルーツを持つ子ども向け 日本語ボランティア 養成講座

※チラシの一部に生成AIを使用しています。



尼崎市では、日本語を母語としない外国にルーツを持つ子どもが増えており、日本語の学習支援も必要になっています。しかし、大人に対する支援と子どもに対する支援では手法なども異なり、支援する側にもスキルが必要とされています。当講座をきっかけに、子どもたちが日本で生活していくために必要な日本語を楽しく学ぶためにどのような支援ができるのか一緒に考えてみませんか？

2026

3/1.8.15.22

(4回連続)
毎週日曜日

受講料無料!

10:00~

12:00まで

場所：中央北生涯学習プラザ1階 学習室

内容

■3/1(1回目) 外国にルーツを持つ子どもの生活と支援のあり方

来日する子どもたちの背景や言語能力の重要性、本市の学校での取組などについて学びます。

■3/8(2回目) 学習支援の基本姿勢

大人と子どもでの支援の違いやボランティアとしてできること、子どもが楽しく日本語を学ぶためのコツを学びます。

■3/15(3回目) 支援方法Ⅰ

支援の進め方について学ぶほか、本市で実際に小学校の放課後に日本語学習支援を行っているボランティアの体験を聞きます。

■3/22(4回目) 支援方法Ⅱ

具体的な支援方法について学びます。

会場MAP



講師



メイン講師兼ファシリテーター
辻村 文子氏

「(公財)兵庫県国際交流協会地域日本語コーディネーター」
「神戸市教育委員会小学校JSL教室支援員」等

その他、ゲスト講師にもご登壇いただきます!

■3/1(1回目) 酒井 滋子氏

「芦屋市帰国外国人児童生徒支援連絡協議会会長」
「桃山学院大学教員(年少者日本語教育の講義担当)」等

■3/8(2回目) ウィリアムズ 綾氏

「西宮市教育委員会日本語教室指導員」
「NPO法人Glolab(外国にルーツを持つ若者のキャリア支援)」等

定員・対象・申込方法

■定員 先着20名

■対象 外国にルーツを持つ児童生徒への日本語教育に興味があり、これから携わりたいと考えている方や、日本語教室で活動中の方

■申込方法

右のQRコードか、電話、メールでお申し込みください。

電話：06-6489-6456 メール：ama-welcome@city.amagasaki.hyogo.jp

※お名前、電話番号、日本語ボランティアの経験があれば所属と経験年数を申し伝えてください。

申し込みフォーム



【主催・共催】尼崎市(ダイバーシティ推進課・中央地域課)